

肥前名尾和紙



たにぐち ゆうじろう
谷口 祐次郎

昭和 40 年生

佐賀市

平成 4 年から 6 代目和紙すき職人として伝統的技法に独創的なアイデアを組合わせて他の産地との差別化を図るための新商品開発に取り組む。

また、和紙すきの実演・体験指導を通して手漉き和紙の普及にも積極的に取り組んでいる。